

東雲

熊谷東中学校だより 第3号
平成29年 6月30日

学校教育目標

優しさのある生徒
志高く自ら学び考える生徒
たくましく生きる生徒

大人が手本となって

3減運動
○テレビ視聴時間
○ゲーム時間
○携帯電話時間

笑顔 志 本気を合言葉に生徒が自分と自分の学校に誇りを
持って卒業することができる学校をつくる

熊谷市立熊谷東中学校長 原口 政明

子どもを徹底してかまう

熊谷市では、「子どもを徹底してかまう」教育に力を入れています。本校でも、重点的に取り組んでいます。教育の成否は、「教師と子どもとの人間関係」にかかっています。「教師と子どもとの人間関係」を基盤にした教育を進めていかなければならないと思います。

学校総合体育大会熊谷市予選会では、子ども達の感動のドラマが展開されました。子どもを支え、共に感動する教師の姿も目にしました。

普段はおとなしい〇〇先生が必死に子供たちに大声で指示を出していました。決してやさしさを見せない〇〇先生が、子ども達のがんばりに涙していました。子ども達以上に緊張している〇〇先生の勝利の瞬間の笑顔が輝いていました。負けて、子ども以上に悔しがり、他校の顧問が声をかけられないほどの〇〇先生の一生懸命さを美しいと思いました。〇〇先生は、常により高いレベルの練習を求めて、自分の疲れをおして、チームを仕上げていました。

何とか子ども達の思いをかなえさせようと、子ども達を徹底してかまい続ける本校の先生方の姿に感動を覚えました。まだまだ力不足のところはありますが、子ども達を徹底してかまい続ける東中の先生方を誇りに思いました。

今、学校では、さまざまな教育課題に立ち向かっていかなければなりません。本校は大丈夫です。部活動でも、授業でも、行事でも、子ども一人一人を大切に、「子どもを徹底してかまう」先生方がいます。

学校をいい方向に変えていくには、あれもこれもと新しいことを取り入れていなくてもいいのではないかと考えています。本校には、今まで築いてきた誇りがたくさんあります。部活動、英語ラウンド制、無言膝つき清掃、ムサントミヨ保護活動、すばらしい進路実績などの誇りを大切に、「魂を入れて」徹底して取り組んでいけばいいと思っています。新しい教育改革を表面上だけで取り組んでいくのではなく、東中の伝統を継承し、「子どもを徹底してかまう」教育を基盤にして、教育の「質」を高めていきます。

大会では、どの学校よりも多くの保護者の皆様に応援をしていただきました。保護者の学校への協力体制が一番の東中の誇りです。保護者の皆様と共に、「子どもを徹底してかまう」教育により、子どもを高めてまいります。

5/17~5/19 2年生林間学校 最高の思い出が残せました テーマ 「We have a great time with friends」 ～仲間と共に最高の時間を～



1日目出発式



オリエンテーリング



防災教室



ナイトハイキング



2日目



茶臼岳登山



キャンプファイヤー



3日目 飯盒炊爨 カレー作り おいしくいただきました。

6/7(水) PTA花移植会



中庭にたくさんの花を植えました

6/13(火) 暑さに負けるな中学生講習会2年生



中村先生による「熱中症予防と対策」



消防本部の職員による「応急処置の意義と対策とAEDの使用方法について」

6/13(火) 家庭教育学級



P T Aブリザーブドフラワー講習会

6/15(木) 1年生暑さ対策授業



中村先生による暑さ対策授業



**6/13(火)～6/15(木) 修学旅行 (奈良・京都方面)
スローガン「絆 ～友と学ぼう 古都の歴史～」**

